

国内クレジットアイデア事例集
100選

平成20年10月21日

運輸部門

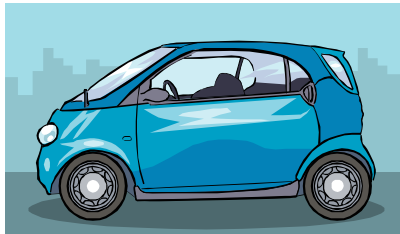
運輸分野における事例

(自家用輸送やバイオ燃料における事例)

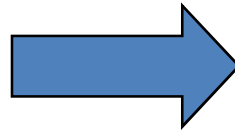
自家用輸送やバイオ燃料に関する対策を記載しています。
貨物自動車については、自家用から営業用に転換するとCO2排出量が約7分の1(自家用:1021g-CO2/トンキロ→営業用:150g-CO2/トンキロ)になりますので併せてご検討下さい。

電気自動車の導入

現在利用されているガソリン車(自家用)を電気自動車に買い換え
燃料使用量の削減や燃料転換により、温室効果ガス排出量を削減



乗用車



電気自動車

燃料使用量削減

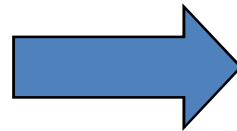
排出削減量 = ガソリン自動車による温室効果ガス排出量
- 電気自動車による温室効果ガス排出量

高性能ディーゼル自動車等の低燃費車の導入

現在利用されている車両(自家用)を高性能ディーゼル自動車等の低燃費車に買い換え
燃料使用量の削減や燃料転換により温室効果ガス排出量を削減



乗用車



高性能ディーゼル自動車等の
低燃費車

燃料使用量削減

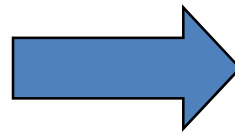
排出削減量 = ガソリン自動車による温室効果ガス排出量
- 高性能ディーゼル自動車等の低燃費車による温室効果ガス排出量

ハイブリッド車の導入

現在利用されているガソリン車(自家用)をハイブリッド自動車に買い換え
燃料使用量の削減や燃料転換により温室効果ガス排出量を削減



乗用車



ハイブリッド自動車

燃料使用量削減

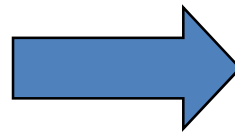
排出削減量 = ガソリン自動車による温室効果ガス排出量
- ハイブリッド自動車による温室効果ガス排出量

燃料電池自動車の導入

現在利用されているガソリン車(自家用)を燃料電池自動車に買い換え
燃料使用量の削減や燃料転換により温室効果ガス排出量を削減



乗用車



燃料電池自動車

燃料使用量削減

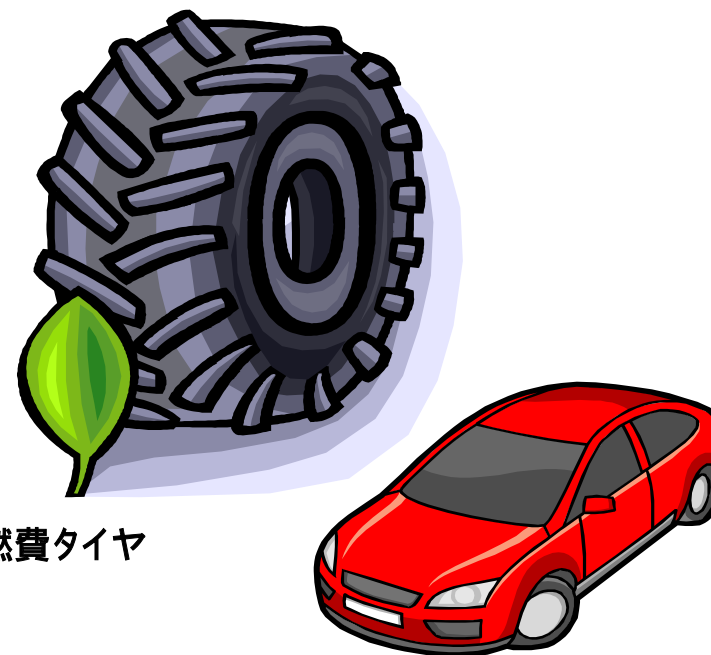
排出削減量 = ガソリン自動車による温室効果ガス排出量
- 燃料電池自動車による温室効果ガス排出量

低燃費タイヤの導入

現在利用されているタイヤ(自家用)をころがり抵抗を小さくした低燃費タイヤに買い替え
燃料使用量の削減により、温室効果ガス排出量を削減

■従来のタイヤ

走行中のクルマには様々な抵抗が働き、
進行方向に対して押し戻そうとする。その
内訳は空気抵抗が約65%、クルマ内部の
回転部などの摩擦抵抗が約15%。残りの
約20%がタイヤのころがり抵抗となる
(100km/h定速走行時、横浜ゴム調べ)。



低燃費タイヤ

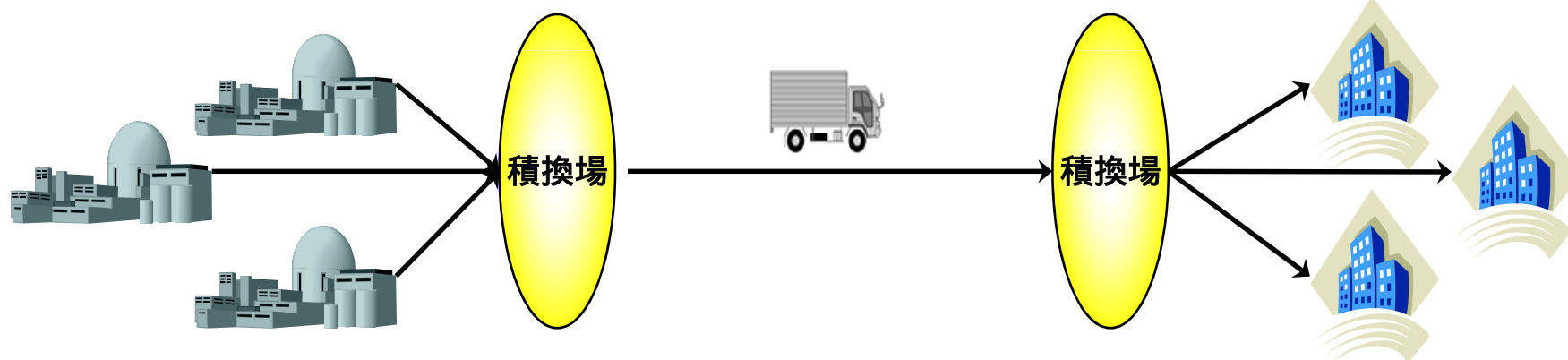
排出削減量 = 従来タイヤでの自動車走行による温室効果ガス排出量
- 低燃費タイヤ導入後の自動車走行による温室効果ガス排出量

荷主による自家用輸送の効率化

荷主(中小企業等)が自家用輸送の効率化を通じ排出削減を行う。

自家用輸送の効率化

温室効果ガス排出量削減



今後モーダルシフトの活用を含め検討

排出削減量 = 従来の輸送形態における燃料使用による温室効果ガス排出量
- 自家用輸送の効率化実施後の燃料使用による温室効果ガス排出量

自家用輸送向け運行支援ソリューションの導入

ガソリンの使用量を抑える運転モード(あるいはそれをドライバーにアドバイスする技術)の導入
配送ルート管理システムと連携し、運転状況をモニタリング
輸送に伴う燃料使用を最適化することにより、温室効果ガス排出量を削減



排出削減量 = 従来の輸送形態における燃料使用による温室効果ガス排出量
- 運行支援ソリューション導入後の燃料使用による温室効果ガス排出量